



松山市

ボラ連だより

第 114 号

2021. 7. 24 発行

松山市ボランティア連絡協議会

〒790-0808

松山市若草町8番地2

松山市社協ボランティアセンター気付

松山市ボラ連事務局

(開局日 第1・3火曜日 13:00~15:00)

TEL 089-921-2141

FAX 089-921-8360



変わっていくこと、変わらないこと

松山市ボランティア連絡協議会 会長 金村厚司

今年度も新型コロナウイルスの影響を受け、総会が書面評決という形となり、新年度は実質的に6月からスタートとなってしまった。

1年半近いウィズコロナの世の中が人々の心に何を残していくのか？

おそらくこの閉塞状況が社会のあらゆる事象に「変わっていくこと、変わらないこと」の選別の速度を早めて時代を塗り替えていくのではないかと思う。ボランティアの世界も、そのボランティア精神は変わることはなくとも、それらの手法については変化していかざるを得ないこととなろう。

一歩ずつ、これからの社会に求められる、そして、社会に先駆けていける先駆的活動を模索してみたい。今年度は活動の3本柱を主軸に活動を展開していきたい。(次ページに紹介)

コロナ禍でのイベント開催研修 (実践編)

音楽会、野外活動など感染防止対策を検討！

アドバイザー：松山市在宅医療支援センター 高須賀紀子氏

日時：令和3年9月12日(日) 10:00~12:00

場所：松山市総合福祉センター(松山市若草町8-2) 1階 大会議室

お申込み 令和3年9月8日(水)までに下記までご連絡ください。

メールアドレス：matsuyamabora@gmail.com 電話 090-1574-5776 (担当：金村)

*** 入場無料**

*** マスク着用にてご出席ください。**



リカバリー・オブ・ミュージック

~ With コロナを踏まえての音楽会 ~

出演グループ：ミュージックステージバンド、ミューズマンドリンアンサンブル、
時和 など

日時：令和3年9月26日(日) 13:30~15:30

会場：松山市総合福祉センター 1階 大会議室

どなたでも参加できます♪ソーシャルディスタンスを保ちつつ、楽しみませんか？



両イベント 主催：松山市ボランティア連絡協議会 協力：松山市ボランティアセンター

松山市ボランティア連絡協議会 令和3年度活動の3本柱

§ 1 松山市ボランティアセンターを始め多様な諸機関との連携を深めるとともに、組織内外でのコラボレーション事業を模索する

- ① 複数の組織内外グループによるコラボ事業の実施をその関連プロジェクトチームで検討
- ② 地区社協、民協、まちづくり協議会等へのアプローチ
- ③ メディアへのアプローチ
- ④ 大学等の地域連携セクションへのアプローチ

§ 2 活動情報の拡散方法の多様化を図り市民への発信力を増していく

- ① 引き続き市内の公民館などへのフライヤーの配布など紙ベースによる市民への広報
- ② 事務所のパソコンをネット環境化させ、事務所からの発信機能を増す
- ③ ツイッター、ユーチューブ等の情報拡散方法の検討及び実施
- ④ シャッフルボラタイムなどミニイベントの継続によるボランティアの掘り起こし

§ 3 加入団体のスキルアップに繋がる研修の開催

- ① コロナ感染防止対策実践講座
- ② イベント等の広報チラシ作成講座
- ③ ツイッター、ユーチューブの広報活用基礎講座

以上

本年度新役員の紹介



■副会長 山本 良子（みんなダイスキ松山冒険遊び場 代表）

はじめまして。愛媛の豊かな自然と文化に触れてのびのびと遊びながら育つ子どもたちを応援しています。これからもよろしくお願いします。

■会計・事務局長 鵜久森 正輝（松山市ボラ連ハムクラブ 代表）

昨年に引き続き、ボラ連に関わらせていただく事になりました。今年度は、会計と事務局を任せられ責任も大きく感じておりますが、皆様のお役に立てるよう頑張る所存です。

■理事（広報） 戸田 隼人（4-Rings 代表）

4-Rings は松山に住む大学生によって構成されたボランティア団体です。精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

■監事 山下 健男（朗読奉仕こまどり会）

監事としては、会の運営に直接関わることはありませんが、ますます皆様の役に立つ会になるように、執行部に全力で協力してまいります。

■監事 藤本 順子（円ブリオえひめ）

ボランティアグループの皆様のご活躍を学びながら、関わらせて頂きます。よろしくお願い致します。

新規加入団体の紹介

● 4-Rings

主な活動としては、松山市公認の月に一回を目安に行う道後公園や城山公園での清掃活動です。愛媛県警と連携した自転車施錠調査やお年寄りにスマートフォンの使い方を簡単に教えるスマホ教室、こども未来教室や保育所運動会といった子供と交流を持ちながらボランティア活動を行ったりしています。また、イベントに伴った清掃活動も行っております。(えひめマラソンの沿道掃除など)

● みんなダイスキ松山冒険遊び場 <https://asobiba-matuyama.org/>

将来に向けて子どもの健やかな成長を願うとき、一番求められるのは「ありのままの自分を認めてもらえる環境」です。携わるすべての子どもたちが健やかに育ち、大人になっても自分の力で生きていける人材へと成長することを応援していきます。

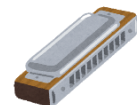
● 松山市ボラ連HAMクラブ

松山市ボランティア連絡協議会のHAM(ハム:アマチュア無線家)で結成された団体です。昨今、気象災害が多くなってきました。そういった災害が発生した時、通信手段の確保は重要となります。多くのHAM仲間とつながることで、避難、救援の情報共有にも役立てていければと考えています。普段は、楽しい会話をして交流の場を広げることが中心です。



● 時和

日本の伝統楽器の尺八を演奏、体験ワークショップを行う団体です。ポップスや唱歌、尺八独特の古典など幅広く演奏します。老若男女国籍問わず10名程度で活動しており、月に二回総合福祉センターのクラブ活動室で自主練習会を開催しており、ボランティア演奏や体験ワークショップに出向いております。



● ハーモニカアンサンブル「しゃぼん玉」

デイケアセンター、老人施設などを訪問しハーモニカ演奏活動をしています。

● 学苑JWF友の会

「おせったい通信」でPRしていただき各施設より依頼を受けて、病弱で参拝できない方々の為、ボランティアで四国八十八カ所・別格二十番札所のお砂ふみ出開帳を行っています。

～よろしくお願ひします～

視覚障害者へ 声の情報

行政広報や文芸音訳

視覚障害者のため文章の音訳を行う「朗読奉仕こまどい会」（松山市）の録音が1500本に迫っている。1998年の設立から35年近く行政広報や文芸、地域情報を1本60分のカセットテープやCDに吹き込み、多彩な「声の情報」として届けてきた。33人の会員たちは「楽しみに待ってくれる人がいる」とマイクに向かう。（栢野ななせ）

松山市若草町の市総合福祉センターで11月上旬、会員5人が録音室に集まって吹き込みに臨んでいた。1人が「それではお届けします」と口火を切ると、クリスマス家族愛を描いた短編小説をゆっくり、丁寧に朗読。事前に練習を重ね、聴いた人が場面を想像しやすいよう、せりふ一つ一つに情感を込める。聴き取りやすい速度や抑揚の付け方にも気を配る。

こまどい会は現在、市社会福祉協議会の養成講座を受けた40〜80歳の33人が活動する。5人ほどの班に分かれ、市の広報誌や新聞記事、地元飲食店や催しの紹介などを担当して音訳。月4本、県内の視覚障害者ら約60人に郵送で届ける。

松山の団体 録音1500本に迫る



「視覚障害者の方に気軽に楽しんでほしい」と話す二宮会長（松山市で）

録音は累計で1460本を超えたという。

設立時から会長を務める二宮紀子さん(80)は「趣味からはずに手づかみで食べて

で朗読講習に通い始め、講師の視覚障害者と親しくなるうち、「役に立ちたい」という思いが湧いてきた」と振り返る。

育児が一段落した40歳代のとき、音訳ボランティアに挑戦した。当時の会員は2人だけ。台本づくりから機械の操作まで手探りで続けた。視覚障害者らに好評だったが、想定もしなかった相談も寄せられた。

いる」「盲導犬を連れての入店を断られ、ショックで泣いてしまった」

配慮の足りない点を悔やみ、内容を見直した。店の紹介では、実際に出向いて階段の段数や高さを調べ、皿や品物をメジャーで測って録音に盛り込んだ。例えば秋を表現するために「イチヨウの葉が目鮮やか」と視覚に頼った言い回しはやめ、「キンモクセイがふわっと香り」「今晩はホクホクの栗ご飯はいかが」などとするよう心がけた。

会員になって8年の吉田洋子さん(69)は「読み上げの技術だけでなく、視覚障害者へのこまやかな心遣いが重要だと学んだ」と話す。

コロナ禍で活動は制限を受け、今年度の養成講座は中止となり、家族に参加を止められた会員がいる。それでも、「外出しにくい今、みなさんの声が数少ない楽しみです」と激励の電話もかかってきたという。

2人は「絶対に中断せずに届けたい。視覚障害者への理解を深め、思いやりの輪が広がることに少しでも貢献したい」と意気込む。



(編集後記)

東京2020オリンピック開幕！Faster, higher, stronger-together がオリンピックのモットーであることを開会式で知りました。記念すべき時、下調べを急いでしなくっちゃ…。コロナ感染を心配しつつ、急にワクワクしてきた私です。

新年度となり、ボラ連に新しい団体さんが加入され、役員交代がありました。色々なアイデアをいただきながら情報を発信していきたいと思っております。みなさまのご意見等をお待ちしております。(J)